

# 都大路での健闘誓う 諫早高陸上部女子壮行式

女子第36回全国高校駅伝大会に本県代表として出場する県立諫早高陸上部の壮行式が17日、諫早市の同校であり、選手たちが都大路での健闘を誓った。

出場は6年連続30回目。1997年から2006年までは全国制覇2回を含め10年連続入賞を果たした。

同校体育館であった壮行式には高校と付属中の生徒約1200人が出席。選手8人の紹介に続き、植松信行校長が「女子陸上部がこれまでの行動目標を丁寧に行ってきたことには、私自身も誇りに思っています。選手たちは、都大路での健闘を誓って、全国制覇を目指して頑張ってください」と激励した。



拍手で迎えられる選手たち

諫早高

たことは私たちが知っている。集中して全力を尽くしてきてほしい」とエールを送った。

3年の森田そよ香主将(18)が「これまでの苦しさや悔しさを乗り越え、強みに変えることができたい。いつも声をかけてくれる地域の皆さんや仲間などの存在があったから。目標の8位入賞に向け、感謝の気持ちを込めてチーム全員で走り抜く」と力強く宣誓した。

大会は22日、京都市で開かれ、女子は午前10時20分にスタートする。

(江崎博子)

# 全国高校駅伝 きょう号砲

第75回、女子第36回全日本各都道府県代表の47校が午後0時半、国高校駅伝大会は22日、に各地区代表1校を加え、京都市のたけびしスタジアム(西京極陸上競技場)で発着コース(男子5区間42・195キロ、女子5区間21・0975)が6年連続30度目の都大路に挑む。スタートは女子5区間21・0975路に挑む。スタートは女子5区間21・0975路に挑む。スタートは女子5区間21・0975路に挑む。



本番での力走を誓う男子の鎮西学院と女子の諫早  
|| 西京極総合運動公園(西本翔撮影)

昨年3位の立命館宇治(京都)のほか、須磨学園(兵庫)、筑紫女学園(福岡)、青森山田など

男子は昨年優勝の佐久間(長野)が有力。5000が13分台の選手を多数そろえており、昨年は留學生なしで高校最高経験した選手が多く残る。諫早は3年ぶりの入賞を記録した。仙台育英(宮城)、大牟田(福岡)、八千代松陰(千葉)なども上位候補で、鎮西学院は初入賞に照準を合わせる。

女子は連覇を狙う神村学園(鹿児島)と仙台育英(宮城)、大阪薫英女学院(リード。2年ぶり)と選手宣誓した。(城谷椋子)

## 内田(鎮西学院)、森田、宮本(諫早) 西諫早中出身 3人が出走



一丸で都大路に挑む西諫早中出身のメンバー  
|| 西京極総合運動公園(西本翔撮影)

○：全国中学駅伝に昨年まで2年連続で男女出場していた西諫早中出身者が今回、男女の県代表に4人も名を連ねた。23日のレースに男子の鎮西学院から1人、女子の諫早から2人の計3人が出走する。

## 男子・鎮西学院 前半から積極的に勝負 女子・諫 早 みんなの思いを乗せて

○：2年連続で都大路に挑む男子の鎮西学院は、11月の県大会からメンバー2人を入れ替えてきた。区間配置も大幅に変わったが、目標はあくまでも「県高校記録(2時間5分36秒)の更新と8位以内」。そのためには前半から積極的なレースが不可欠で、1区

を任せられた主将の牟田は「目標をぶらさずに全員で頑張りたい」とあらためて気合を入れ直している。節目の30度目出場となる女子の諫早は主力の増丸が故障でメンバーから外れ、2年生の薦野と1年生の宮本がエントリーした。好調

な1区高瀬、2区森田の3年生が入賞争いに絡む位置でつないで、後輩2人を乗せたい。主将の森田は「昨年より成長した状態でこの場にいられた。みんなの思いを乗せて楽しんで走る」と号砲を心待ちにしていた。(城谷椋子)

### 男子・鎮西学院

▽1区(10キロ)	牟田 颯太(3年)
▽2区(3キロ)	内田 涼太(2年)
▽3区(8.1075キロ)	山本 蒼蒲(3年)
▽4区(8.0875キロ)	武石 兼信(2年)
▽5区(3キロ)	今村 悠人(2年)
▽6区(5キロ)	潤 慈太(2年)
▽7区(5キロ)	藤崎 凜太(3年)

### 女子・諫 早

▽1区(6キロ)	高瀬 詩織(3年)
▽2区(4.0975キロ)	森田 そよ香(3年)
▽3区(3キロ)	宮本 さくら(1年)
▽4区(3キロ)	薦野 奈々(2年)
▽5区(5キロ)	糸瀬 陽菜(3年)

県勢の区間オーダー

女子第1中継所、諫早の1区高瀬(右)から2区森田へたすきリレー  
＝京都市(西本翔撮影)



### 男子 佐久長聖2連覇 女子 長野東2年ぶり

男子第75回、女子第36回全国高校駅伝大会は22日、京都市のたけびしスタジアム京都(西京極陸上競技場)で開幕。男子は佐久長聖(長野)が2連覇を飾った。女子は長野東(長野)が2年ぶり2度目、男子は佐久長聖(長野)が2時間1分33秒で2年連続4度目の優勝を飾った。  
女子の諫早は1区高瀬と2区森田が好走して3位でレースを折り返したが、4区高瀬が1つ順位を上げ、アンカー系瀬が11位を維持した。男子の鎮西学院は1区牟田の21位発進から3区山本までに16位へ浮上。以降は一時20位に後退しながらも、最後は7区牟田が19位でゴールした。(中島由)

## 全国高校駅伝

### 女子

【評】1区終盤に抜け出した長野東がそのまま逃げ切った。11位諫早は3区に渡った時点で3位と大きな見せ場をつけた。  
長野東は1区真柴が首位発進。以降、2位以下の順位が目まぐるしく入れ替わった。先頭を守った。18秒差の2位に仙台育英、3位に大阪薫英女が続いた。6位東大阪大敬愛は2区久保が16人抜きで快走した。  
諫早は1区高瀬が先頭集団で粘り、9位でたすきを受けた2区森田は区間5位の快走で6人を抜いた。留学生ランナーが集う3区で入賞圏外に後退した後も安定してつないだ。

### 男子

【評】佐久長聖が大牟田とのアンカー勝負を制して2連覇を飾った。鎮西学院は最後まで大崩れせずに中位でつないで、19位でフィニッシュした。  
佐久長聖は3区佐々木で初めて先頭に立つと、4区で大牟田、仙台育英と三つどもえの首位争いを展開。最後はアンカー石川がロングスパートで大牟田を引き離した。4位八千代松陰は1区鈴木が日本人最高記録を更新した。  
鎮西学院は1区牟田の21位発進で流れに乗る。以降はたすきリレーのために順位を変えながらも安定したレース運びで10位を守った。

# 諫早健闘 11位 女子

## 3年生 意地の力走 二枚看板 3位でつなぐ

### ハイライト

伝統のたすきを受け継いだ3年生が意地を見せた。諫早の1区高瀬、2区森田の二枚看板が3位でつなぎ、最後はアンカー系瀬が11位でフィニッシュ。羽山監督は「入賞はできなかったが、昨年(22位)から成長した姿を見せてくれた。前半はよく頑張ってくれた」と、穏やかな表情で選手たちをたたえた。  
「緊張はなかった。走れなかった3年生2人を表彰式に連れていく」。2年連続で1区を任されたエース高瀬が、序盤から先頭集団でレースを進めた。「昨年は足が止まったという残り1・5キロ付近からは、最後の気力を振り絞って前を



11位でゴールする諫早のアンカー系瀬

### 男子成績

1 佐久長聖(長野)	2時間1分33秒
2 大牟田(福岡)	2時間1分57秒
3 仙台育英(宮城)	2時間2分39秒
4 八千代松陰(千葉)	2時間3分49秒
5 学法石川(福島)	2時間4分28秒
6 九州学院(熊本)	2時間4分47秒
7 鳥栖(佐賀)	2時間4分55秒
8 小瀬(宮崎)	2時間4分58秒
9 洛南(京都)	2時間4分59秒
10 倉敷(岡山)	2時間5分26秒
11 水東(茨城)	2時間5分48秒
12 西脇(宮城)	2時間5分49秒
13 西脇(兵庫)	2時間5分52秒
14 青森山田(青森)	2時間6分12秒
15 埼玉栄(埼玉)	2時間6分20秒
16 須磨学園(兵庫)	2時間6分21秒
17 西武台千草(千葉)	2時間6分22秒
18 札幌山の手(北海道)	2時間6分31秒
19 鎮西学院(長崎)	2時間6分40秒
20 宮崎日大(宮崎)	2時間6分57秒
21 世羅(広島)	2時間7分35秒
22 福岡第一(福岡)	2時間7分11秒
23 拓大関(東京)	2時間7分32秒
24 一関学院(岩手)	2時間7分35秒
25 豊後(愛知)	2時間7分59秒
26 東農大(群馬)	2時間8分6秒
27 水戸(茨城)	2時間8分32秒
28 相模(神奈川)	2時間8分41秒
29 西武(山口)	2時間8分43秒
30 和歌山北(和歌山)	2時間8分48秒
31 智学園(奈良)	2時間8分57秒
32 美濃(福井)	2時間8分58秒
33 関西(大阪)	2時間9分5秒
34 名古屋経大(愛知)	2時間9分18秒
35 平塚(島根)	2時間9分25秒
36 知徳(徳島)	2時間9分30秒

### ひと言

◆女子・諫早◆  
◆羽山篤史監督◆ 今の力は出し切れた。今後は1、2年生の底上げが必要。前を走らせてもらってどう感じたか。この駅伝が変わってほしい。  
◆1区高瀬詩織(3年)◆  
1区の区間賞を目標に1年間やってきた。1番でたすきをつなげられなかったのが心残りだが、後悔はない。  
◆2区宮本さくら(1年)◆  
1、2区で流れをつくって3位で渡してもらったが、自分のところで入賞を逃がしてしまっただけ。来年は8位入賞を決定付ける走りをする。  
◆5区系瀬陽菜(3年)◆  
1、2区がいい流れで持ってきてくれた。1、2年生も速い選手がいる中で頑張ってくれた。みんなに力をもらった。  
◆男子・鎮西学院◆  
◆入江初舟監督◆ 悔しい気持ちはもちろんあるが、県、九州、全国とメンバーを入れ替えて走っても、どこにか粘ってくれた。全体的なレベルアップが必要だと感じた。  
◆7区牟田澤太(3年)◆  
走れなかった仲間のためにも、ゴールに近い順位で持ってきていたという気持ちが一番だった。練習を積んで、この悔しさを次の全国の舞台で晴らしたい。

### 女子成績

1 長野東(長野)	1時間7分27秒
2 仙台育英(宮城)	1時間7分45秒
3 大阪薫英女学院(大阪)	1時間8分5秒
4 立命館宇治(京都)	1時間8分32秒
5 神村学園(鹿児島)	1時間8分41秒
6 東大阪大敬愛(大阪)	1時間8分42秒
7 筑紫女学院(福岡)	1時間8分45秒
8 銀河学院(広島)	1時間9分19秒
9 青森山田(青森)	1時間9分36秒
10 埼玉栄(埼玉)	1時間10分3秒
11 諫早(長崎)	1時間10分15秒
12 白鵬(神奈川)	1時間10分29秒
13 市船(千葉)	1時間10分34秒
14 山田(高知)	1時間10分38秒
15 豊田(愛知)	1時間10分42秒
16 倉敷(岡山)	1時間10分49秒
17 小瀬(宮崎)	1時間10分51秒
18 学法石川(福島)	1時間10分58秒
19 茨城キリスト教(茨城)	1時間10分58秒
20 宇都宮文星女(栃木)	1時間11分3秒
21 鹿児島(鹿児島)	1時間11分8秒
22 和歌山(和歌山)	1時間11分8秒
23 須磨学園(兵庫)	1時間11分20秒
24 世羅(広島)	1時間11分25秒
25 札幌山の手(北海道)	1時間11分26秒
26 新潟明訓(新潟)	1時間11分28秒
27 共愛学園(群馬)	1時間11分28秒
28 成田(千葉)	1時間11分35秒
29 浜松市立(静岡)	1時間11分41秒
30 美濃加茂(岐阜)	1時間11分46秒
31 水城(茨城)	1時間11分48秒
32 千原(熊本)	1時間12分6秒
33 智学園奈良(奈良)	1時間12分11秒
34 自由ヶ丘(福岡)	1時間12分27秒
35 東北(宮城)	1時間12分33秒
36 旭川龍谷(北海道)	1時間12分35秒
37 浜松商(静岡)	1時間12分40秒
38 西京(山口)	1時間13分3秒
39 大分東明(大分)	1時間13分14秒
40 鯖江(福井)	1時間13分18秒
41 山梨学院(山梨)	1時間13分30秒
42 聖カタリナ学園(愛媛)	1時間13分37秒
43 平田(島根)	1時間14分13秒
44 比叡山(滋賀)	1時間14分14秒
45 白浜(佐賀)	1時間14分19秒
46 八幡濱東(愛媛)	1時間14分24秒
47 花巻(岩手)	1時間14分30秒
48 秋田北鷹(秋田)	1時間14分37秒
49 駒大(東京)	1時間14分45秒
50 東北文大(山形)	1時間14分58秒
51 星稜(石川)	1時間15分17秒
52 新潟第一(新潟)	1時間15分23秒
53 鳥取城北(鳥取)	1時間15分23秒
54 那覇(沖縄)	1時間16分14秒
55 鈴鹿(三重)	1時間16分30秒
56 高松工芸(香川)	1時間17分23秒
57 鳴門(徳島)	1時間18分16秒
58 富山中部(富山)	1時間18分20秒

### 区間1位記録

- ▽1区(6キロ) 真柴愛里(長野東) 19分30秒
- ▽2区(4.0975キロ) 久保凛(東大阪大敬愛) 12分47秒
- ▽3区(3キロ) ルーシー・ドゥータ(青森山田) 9分14秒＝区間新
- ▽4区(3キロ) 手塚蕾(宮城・仙台育英) 9分10秒
- ▽5区(5キロ) 大西桃花(京都・立命館宇治) 15分46秒

### 諫早区間成績

- ▽1区 高瀬 詩織 19分46秒
  - ▽2区 森田 そよ香 13分12秒＝3
  - ▽3区 宮本 さくら 10分30秒＝12
  - ▽4区 高瀬 奈々紗 10分3秒＝11
  - ▽5区 系瀬 陽菜 16分44秒＝11
- (○は区間順位、＝は通過順位)